

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



ハチマルニイマル
8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう

廣齒連盟ニュース

HIROSHIRENMEI NEWS

平成21年5月13日
第139号

発行所 広島県歯科医師連盟
広島市中区富士見町11-6
エソール広島820 TEL:(082)241-8020
ホームページ http://hpdpf.jp
編集兼発行人 柘田博昭

日歯連盟新会長に堤直文氏

職域代表候補者は新執行部へ先送り

第104回日歯連盟評議員会

平成21年3月19日(木)午後1時より、「歯科医師会館」において第104回日歯連盟評議員会が開催され、第1号議案から第8号議案までの議案がすべて可決承認された。その中で次期役員を選出が行われ、日歯連盟会長に熊本県の堤直文氏が選出され、日歯連盟監事には静岡県の中野健一郎氏、茨城県の竹内昌司氏、群馬県の松本常男氏の三氏が選出された。

氏名点呼の後、秋山治夫副会長より開会の辞が述べられ、議事録署名者に長野の内山英樹氏と

続いて、永山一行会長



最後の評議員会で挨拶する永山一行会長

より、本日はご多忙の中、全国よりご参集頂きありがとうございます。総選挙は9月まであります。日歯連盟では昨年10月の段階で、総選挙に対して万全の準備を致しました。日歯連盟は自由民主党および公明党を支援するということが変わりはありません。本日の評議員会は我々執行部にとりまして最後の評議員会ということになります。この3年間の総括をさせていただきます。日歯連盟を大久保前会長より引き受けしました。当初は不祥事のあと



日歯連盟現執行部

で多くの連盟員が脱会していく状況にありまして。信頼される日歯連盟の実現のため改革報告書に沿い、財務の透明化および合理化により退会防止に努力して参りました。また、新規事業として、デンタルミーティングの積極的な開催を都道府県歯科医師連盟にお願いして参りましたが、連盟員みずから参加して頂くということもあり、大きな成果があったと思っております。また、推薦候補者に対しては、小選挙区ことに積極的に後援会活動をして頂くことをお願いして参りました。

かけた連盟でありましたが、この選挙の勝利によって歯科医師連盟の結束力を示すことが出来ました。その結果、平成20年度の診療報酬改定では、大変厳しい状況の中でもプラス改定に持ちこむことが出来ました。最後に大変残念なことです。第5回参議院比例代表選挙候補者選考委員会におきまして、人材検索と立候補要請者の特定を私に一任いただきました。厳しい選択の中で、神奈川県島村大氏を特定いたしました。信任投票の結果、賛成を得られなかったため推薦候補者を選定することが出来ませんでした。深くお詫び申し上げます。連盟にとって選挙を勝つということは組織を強くするうえでもとても大切なことです。このことは連盟の仕事の半分です。職域代表は必ず当選する候補者を選定していただきたいと思っております。3年間ありがとうございました。引き続き引き続き大久保満男日本歯科医師会会長より来賓の挨拶があった。



第104回 日歯連盟評議員会 (3/19)



政権交代などあってはなりません

次いで石井みどり参議院議員より「本日執行部最後の評議員会というところで、少し胸に迫るものがあります。というものが、第97回評議員会におきまして職域代表単一候補としてご承認を頂き、現在先生方の代表として働かせて頂いているからです。一回生議員でありながら、新人らしからぬ発言力を頂いているのも、職域代表というところで先生方からのご支援によるものと認識しております。

さて、国会報告ということですが、本日参議院予算委員会でも集中審議が予定されています。最終的には衆議院へお返しして、本年度末までには平成21年度予算は成立する見通しです。一方景気対策ですが平成20年度予算の1次補正2次補正、そして21年度の本予算これをすべからせて頂いていること、今一度政府に求められていることを強く訴え、今後の国会での活動の基本に据えていこうと思っております。

とと思っております。さて、レポートオンライン化ですが、すでに閣議決定していることですが、国の政策として非常に矛盾した政策だと思っております。日本全国で医師不足、地域医療の疲弊が謳われているときに、それを加速しかねない、それを加速しかねないということですが、また、今の状況でオンライン化を進めることは、地域医療を支えておられる高齢の先生方を切り捨てることになりません。政府挙げての地域医療の確保、これに反する政策であり今後も強く訴えていきます。さらに歯科界にはこれから先、公益法人制度改革、歯科医師需給問題などさまざまな課題があります。これらに対し職域代表として解決に向けて努力して参ります。永く続けられている医療費抑制政策ですが、医療、介護、社会保障は国民が安心して働いているための基本です。決して経済的マイナスになるものではありません。

このことを強く訴え、今後の国会での活動の基本に据えていこうと思っております。9月までには解散総選挙があります。与党に籍をおいているからこそ、税調で発言ができ、また、平成22年度診療報酬改定に向けてもかわつていくことができます。政権交代などあってはなりません。たとえどんなことがあっても、胸を張って自民党には政権担当能力があると言えます。せつかく出して頂いた職域代表が力を失うことのないよう、また地元推薦国会議員を先生方の力で支えていってほしい。旨の国会報告があった。続いて大久保潔重参議院議員からも国会報告があった。

その後、会務運営関連事項の事前質問5項目の回答が行われた。次に報告に入り、時局報告が永山一行会長より、会務報告が渡邊敏弘理事長より、さらに会計報告が村田憲信副理事長より、監

支予算
第6号議案 平成21年度運営基金積立金会計収支予算
第5号議案 平成21年度政治活動運営会計収支予算
第4号議案 平成21年度一般会計収支予算
第3号議案 平成21年度事業計画
第2号議案 平成21年度慰労金支給規則の改正について
第1号議案 日本歯科医師連盟役員報酬・退職金支給規則の改正

第7号議案 平成21年度役員退職金積立金会計収支予算
第8号議案 次期役員選出
第8号議案において、日歯連盟会長に熊本県の堤直文氏が選出され、日歯連盟監事には静岡県の中野健一郎氏、茨城県の竹内昌司氏、群馬県の松本常男氏の三氏が選出された。次に、協議に移り事前質問の協議関連事項の3問を含め、次期参議院議員選挙について協議され

た。概略は、第4回選考委員会において応募者7名について投票を行った結果、選定基準の3分の2を得られなかったため選定に至らなかった。第5回選考委員会では人材の検索および立候補者の特定を永山会長に一任した。第6回選考委員会において神奈川県島村大氏が永山会長より候補者として推薦された。しかし、その後の信任投票で賛成に至らず選定に至らなかった。永山会長は「政治理念および政策に精通しており、また政界および行政に人脈をもち、将来性、行動力、政治家としての資質等いろいろな角度から検討し島村大氏を特定したが、選定に結びつかなかった」と説明した。候補者の選定は次期執行部へ先送りとなった。その後、時局対応についての協議があり、大曾根正史副会長による閉会の辞をもって全日程を終了した。



堤直文日歯連盟新会長(左)池新監事

第104回評議員会事前質問一覧

〔会計運営関連事項〕

質問番号	題 目	質 問 者
1	現実的な結果の獲得について	山梨県・内藤 敏雄 議員
2	会費配分について	愛媛県・山本胸三郎 議員
3	永山執行部過去3年間の連盟活動の検証について	新潟県・山下 智 議員
4	世界的経済不況下での現在の日歯年金について	群馬県・松本 常男 議員
5	国外で作成された歯科医療用補綴物の取扱いについて	宮城県・細谷 仁憲 議員

〔協議関連事項〕

質問番号	題 目	質 問 者
6	次期参議院候補者について	茨城県・雨宮 淳 議員
7	次期参議院選挙について	神奈川県・富田 篤 議員
8	次期参議院比例代表選挙対策について	鹿児島県・山下 皓三 議員

事務所移転のご案内

広島県歯科医師連盟

時下愈々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素から、本連盟につきましては格別のご協力を賜り有り難く厚くお礼申し上げます。
早速ですが、4月1日より下記住所へ事務所を移転いたしましたので、ご案内申し上げます。

記

(新住所)

〒730-0043
広島県広島市中区富士見町11番6号
エソール広島8階 820号室
TEL082-241-8020

第52回県歯連盟評議員会

平成21年3月26日(木)

午後6時より広島県歯科医師会館6階「ハーモニホール」に於て、標記評議員会が開催された。氏名点呼の後、穴村伸一副会長の開会の辞で始まり、土江健也議長と神原和暢副議長の進行のもと、議事録署名者に久保康治(広島市)、小林修之(福山)の両評議員が指名された。

次に山科透会長より「先生方の一番忙しい時期、第52回の連盟評議員会にお集まりいただき、ありがとうございます」との挨拶を述べ、この評議員会というものは「存じ」のように、次期連盟活動の内容を決定する重要な会議であるので、いろいろなご意見を賜りながら問題を解決



挨拶する山科透会長

出身の石井みどり参議院議員が当選した。執行部の先方の精力的な活動が実を結んだものと思っている。2月27日に開催の自民党

して進めさせていただきたいと思っている。中央情勢報告であるが、日本歯科医師連盟に於て、日本歯科医師連盟の永山会長が任期満了で退任され、選挙する方針で進めていたが、候補者1名ということで、熊本県の堤直文氏が次期連盟会長に決定した。監事に中野健一郎氏(静岡県)、竹内昌司氏(茨城県)、松本常男氏(群馬県)の3名が立候補され、定数以内ということで無投票当選が決定した。次期執行部が決まり連盟の方向性もほぼ決まったと思う。

この3月までの日本歯科医師連盟執行部の方々には、石井みどり選挙で対応してもらい、本県科医師連盟執行部の方々は、第104回の日本歯科医師連盟評議員会(3月19日開催)に於て、平成21年度事業計画、予算案について、可決承認された。本県連盟について、次期衆議院総選挙の対応は、全力を挙げて取り組んでいく所存である。各支部に責任者を置き、その対応にあたって頂きたい。具体的に担当になっておられる先生方も多いと思われるが、どうかその節はよろしく願いたい。

連盟支部長、各選挙区責任者ならびに連盟役員出席の下、自民党広島県連所属の衆参国會議員を招いてデントタルミーンを主催し、今まで歯科界の抱えている問題について国會議員に理解を求めて訴えていきたい。昨年より取り組んでいる連盟通信は、すでに5回発信している。内容は石井みどり議員の国会活動、ホルマリンの問題、レセプトオンライン化の問題、ほかに保険メニューなどを載せて連盟通信を行ってきた。更にホームページの立ち上げを行っているが、各支部においての活動状況も更新している。ここにおられる先生方より、活動状況をご報告頂けたらホームページに写真も併せて掲載する予定である。

診療報酬にかかわる非課税制度の見直しについての意見書を林県議会議長に提出した。また、地域保健所の衛生士の配置が廃止になることについては、我々の行っている

地域保健医療に大きく影響することなので、断じて認める訳にはいかない。先日、このことについての要望書も林県議会議長に渡してきた。本日も多くの資料を提出している。本評議員会の円滑なる審議を進めて頂きたい」と挨拶があった。

続いて報告事項に入り、荒川信介理事長より、**1 一般会務報告**
2 会計現況報告
3 中央情勢報告
4 その他
次に議事事項に入り、**第1号議案** 平成21年度事業計画案の承認を求め件
第2号議案 平成21年度会費賦課額並びに徴収方法に関する件
第3号議案 平成21年度事業収支予算案の承認を求め件

第4号議案 役員改選に関する件
第5号議案 監事改選に関する件
第6号議案 顧問及び相談役の委嘱に関する件
第7号議案 日本歯科医師連盟評議員及び予備師連盟評議員及び予備師連盟評議員の選出に関する件
第8号議案 その他の案

平成21年度 第2回理事会 (3/26)



第52回県歯連盟評議員会 (3/26)

第2回理事会

平成20年度

3月26日(木)午後5時より県歯会館4階「役員会議室」に於て標記理事会が開催された。穴村伸一副会長の開会の辞で始まり、山科透会長より「本日は次年度の事業計画並びに予算案、役員改選の承認を頂くことを主眼として開催した。とうとう衆議院選挙の年となった。民主党の色々な問題があり、少し自民党に光が差してきたが、人の弱みに付け込んで言うのはよくないが、本来の力を持って国民に理解され、政権与党として力を発揮していくのが自民党本来の姿だと思つし、それを支援していくのも連盟の大きな仕事と思つ」と挨拶があった。

次に荒川信介理事長より報告があった。

- (1) 一般会務報告
- (2) 会計現況報告
- (3) 中央情勢報告
- (4) その他

続いて協議事項に入り、**(1) 第52回評議員会の日程及び付議事項について**
(2) 林正夫後援会総会の取り運びについて
(3) 次期衆議院議員選挙の対応について
(4) その他
最後に森本克廣副会長の閉会の辞で終了した。



平成20年度 第2回理事会 (3/26)

平成21年度 事業計画

1. 基本方針

昨年度までの自民党短命内閣の繰り返し、アメリカのサブプライムローンを発端とした世界的経済恐慌は我が国の経済にまで悪影響を及ぼしている。社会保険診療報酬の適正化、歯科医療経営の安定・向上を図るための業権確保、医業税制の存続・改善、口腔保健法の制定等々、本連盟に課せられた重要課題は山積みしている。

2. 事業項目

- (1) 連盟員の相互協力体制の確立と団結力の醸成に関する事項
- (2) 各都市支部並びに選挙区毎の連盟活動に対する支援に関する事項
- (3) 連盟広報活動(連盟ニュース・通信・ホームページ)に関する事項
- (4) 関係機関及び友好団体の医政問題に関する事項
- (5) 日本歯科医師連盟との連絡調整に関する事項
- (6) 参議院比例代表候補者への支援に関する事項
- (7) 自由民主党職域支部及び職域代表候補者広島後援会の事業活動への協力に関する事項
- (8) 推薦国会議員地方議会議員及び首長選挙における本連盟推薦候補者に対する支援活動に関する事項
- (9) 推薦国会議員、県議会議員、市長議会議員及び首長との連絡調整に関する事項
- (10) デンタルミーティングの開催
- (11) その他政治的問題に関する事項

